AudioComm®

AM/FMポータブルラジオ

RAD-F1691M

取扱説明書 保証書付

07-2584

このたびは、Audio Comm ラジオをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保存し、必要なときにお読みください。

目　次

安全上のご注意 …… 1～3
電源について …… 4
各部の名称 …… 5
ご使用方法 …… 5
受信状態を良くするには …… 5
ご使用上の注意 …… 6
お手入れ方法 …… 6
故障かな？と思ったら …… 6
主な仕様 …… 6
保証書とアフターサービス

安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため、この「安全上のご注意」をご使用の前によくお読みください。
※ACアダプターについての項目は、別売のACアダプター(弊社品番03-3113)ご使用時の注意事項です。

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様または第三者への危害や財産への損害を未然に防止するためにいろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから、本文をお読みください。

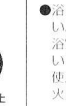
⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱をすると、火災、感電、破裂などにより死亡や大けがなどを負う可能性が想定される内容です。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱をすると、感電やその他の事故によりケガをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定される内容です。

絵表示の使用例

	△記号は、注意(危険、警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。 (左図の場合は感電注意が描かれています。)
	○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。 (左図の場合は分解禁止が描かれています。)
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。 (左図の場合ACアダプターをコンセントから抜く、が描かれています。)

※この製品の故障、誤動作、不具合などによって発生した次にあげる損害などの附属的損害補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
●お客様または第三者が外部接続機器へ記録された内容の損害
●当生においてお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害

⚠警告

 異常の時にプラグをコンセントから抜く	●煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災・感電の原因になります。 すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。 煙が出なくなるのを確認して販売店に修理を依頼してください。	 接触禁止 感電に注意	●雷が鳴り始めたらアンテナやACアダプターに触れないでください。 感電の危険があります。
 水が入った場合はプラグをコンセントから抜く	●内部に水などが入った場合は、ACアダプターをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。 そのまま使用すると火災・感電の原因となります。	 禁止	●屋外で使用していて、雷が鳴り出したら、ワイヤーアンテナは外し使用を中止してください。落雷の原因となります。
 異物が入った場合はプラグをコンセントから抜く	●機器の内部に異物が入った場合は、ACアダプターをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。 そのまま使用すると火災・感電の原因となります。	 水かけ禁止	●浴室やシャワー室では使用しない。 浴室やシャワー室など、湿度の高いところや水はねのある場所では使用しないでください。 火災・感電の危険があります。
 分解禁止	●本体を修理、改造しないでください。 火災・感電の原因となります。	 禁止	●ACアダプターコードの上に重いものをのせたり、コードが本体の下敷きにならないようにしてください。 コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。 (コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重いものをのせてしまうことがあります。)
 禁止	●この機器を使用できるのは日本国内のみです。 自動車・船舶などの直流DC電源には接続しないでください。 火災・故障の原因となります。		
 コードを交換する	●ACアダプターコードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店または弊社修理係に交換をご依頼ください。弊社保証書規定に基づき、無償または有償にて交換いたします。 そのまま使用すると火災・感電の原因となります。	 禁止	●ACアダプターコードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。

⚠注意

禁止	●調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気が当たるような場所に置かないでください。 火災・感電の原因となることがあります。	プラグをコンセントから抜く	●お手入れの際には安全のためACアダプターをコンセントから抜き、乾電池も取り外してください。 感電の原因となることがあります。
	●ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かないでください。 落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。	禁止	●濡れた手でACアダプターを抜き差しないでください。 感電の原因となることがあります。 ●ACアダプターを抜くときは、コードを引っ張らないでください。 コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。必ずアダプター本体を持って抜いてください。
	●ACアダプターを熱器具に近付けないでください。 コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。		
	●窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。 キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災・感電の原因となることがあります。	プラグをコンセントをから抜く	●移動される場合は、必ずACアダプターをコンセントから抜き、ヘッドホンを外してから行ってください。 コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。 必ずACアダプター本体を持って抜いてください。
	●湿気やほこりの多い場所に置かないでください。 火災・感電の原因となることがあります。		
音量は小さく	●電源を入れる前には、音量ボリュームを最小にしてください。 突然大きな音が出て、聴力障害などの原因になることがあります。	アンテナに注意	●持ち運びするときは、ロッドアンテナを収納してください。 そのまま持ち運びするとアンテナが引っ掛かったりしてけがの原因になることがあります。
乾電池の電極性に注意	●電池を機器内に挿入する場合、極性表示(プラス＋とマイナス－の向き)に注意し、表示通り正しく入れてください。 間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。	音量に注意	●イヤホンなどで使用になる時には、音量を上げ過ぎないようにご注意ください。 耳を刺激するような大きな音量で長時間聞けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
禁止	●指定以外の乾電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池、アルカリとマンガンなど種類の異なる電池を一緒に混ぜて使わないでください。乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。	プラグをコンセントから抜く	●旅行などで長時間本機をご使用にならないときは、安全のために必ず、ACアダプターをコンセントから抜き、乾電池も取り外してください。 火災、液もれの原因となることがあります。

電源について

⚠注意 別売のACアダプターを抜き差ししたり電池を出し入れするときは、電源が切れた状態で行ってください。

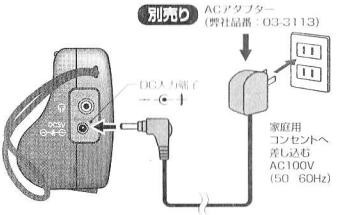
家庭用コンセントで使うには(別売のACアダプターを使用)

❷別売のACアダプターを、本機側面にあるDC入力端子へ接続した後、家庭用コンセントへ差し込んでください。

※極性に注意して正しく接続してください。

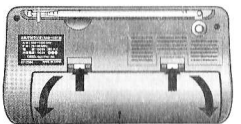
●電池が入っている場合でも、ACアダプターを接続すると自動的にAC電源に切り替わります。

●本機を使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。



電池を入れる(電池交換の方法)

本体背面にある電池ボックスのふたの上部にある2つのフックを押しながらふたを開けます。単1形乾電池2本を電池の極性に注意して入れ、ふたを閉めます。(図参照)

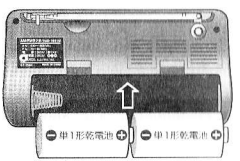


電池交換の目安

電池が消耗すると音がひずんだり小さくなったりします。2本とも新しいものに交換してください。

※アルカリまたはマンガン乾電池をご使用ください。

注意:長期間使用しない時は液漏れを防ぐため、必ず電池は取り外してください。



乾電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠危険

●乾電池が液漏れしたときは素手で液をさわらない。

液が本体内部に残ることもあるので、販売店、オーム電機修理係にご連絡ください。

液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐにきれいな水で充分洗い、直ちに医師の治療を受けてください。液が体や衣服に付いたときも、すぐにきれいな水で洗い、皮膚にけがや炎症あるときは医師に相談してください。

⚠警告

●機器の表示に合わせてプラスとマイナスの極性を正しく入れる。

●充電しない。火の中に入れない。分解、加熱しない。

●金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。

●液漏れした電池は使わない。

●使い切った電池は取り外す。長期間使用しないときは取り外す。

●新しい電池と使用した電池、種類の違う電池(アルカリ乾電池とマンガン電池など)を混ぜて使わない。

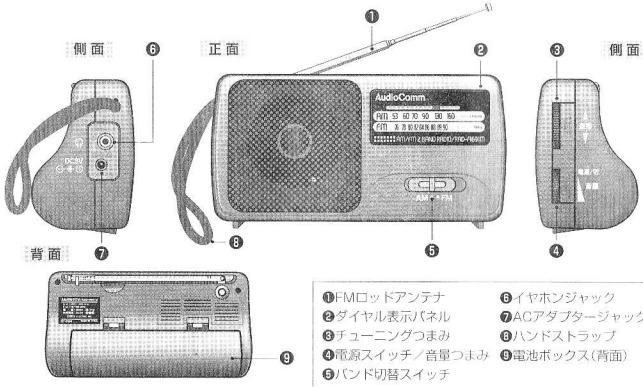
⚠注意

●火のそば・直射日光の当たる所・炎天下の車中などの高温になる場所で使用・保管・放置しない。

●外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。

●指定された種類以外の電池は使用しない。

各部の名称



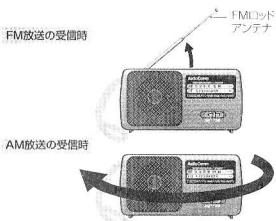
❶FMロッドアンテナ
❷ダイヤル表示パネル
❸チューニングつまみ
❹電源スイッチ／音量つまみ
❺バンド切替スイッチ
❻イヤホンジャック
❼ACアダプタージャック
❽ハンドストラップ
❾電池ボックス（背面）

ご使用方法

1. 電源スイッチ／音量つまみを下方向に回して電源を入れ、音量を調節します。（カチッと音が鳴ると電源が入ります。）
2. バンド切替スイッチでお聴きになるバンドを選びます。
3. チューニングつまみを回して放送局を選局してください。
4. 聴き終わりましたら、電源スイッチ／音量つまみを上へカチッと音がするまで回してください。

受信状態を良くするには

FM放送をお聴きの場合は、FMロッドアンテナの長さ、方向、角度を変えて受信状態が最も良くなるように調節します。
AM放送をお聴きの場合は、本機内のフェライトアンテナが働きます。本機の向き、位置を変えて受信状態が最も良くなるように調節します。



イヤホンで聴くときは

別売のイヤホン（φ3.5mmミニプラグ）を、本機側面にあるイヤホン端子につなぎます。イヤホンをつなぐとスピーカーからの音は聴こえなくなります。

※イヤホンをご使用になられるときは、本機の音量を下げた状態でイヤホン端子のご接続ください。また、使用時の音量の上げすぎにもお気をつけください。聴力に悪い影響を及ぼすおそれがあります。
※ステレオタイプのヘッドホン・イヤホンでもお聴きいただけますが再生音はモノラルで左・右同じ音になります。

ご使用上の注意

●近隣への迷惑にならないよう、音量には十分注意しましょう。
●イヤホンでお聴きになる際には、音量を最小から徐々に上げてください。

お手入れ方法

●本体のクリーニング
本機表面の汚れはやらかい布でから拭きしてください。汚れがひどい時は、布をぬるま湯か、薄めた中性洗剤で湿らせ軽く拭いたあと、から拭きしてください。
シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを痛めますので、絶対に使用しないでください。

シンナー、ベンジン、
アルコールは
使用しないでください。

故障かな?と思ったら

症　状	チェック項目
電源が入らない	●乾電池が入っていますか。 ●乾電池を入れる向きが正しいですか。乾電池が切れていませんか。 ~~●ロックスイッチがONになっていませんか。~~ (削除) ●ACアダプター(別売)がコンセントに正しく差し込まれていますか。 ●ACアダプター(別売)のプラグがDC入力端子に正しく差し込まれていますか。
音が出ない	●乾電池が入っていますか。 ●乾電池の入れる向きが正しいですか。乾電池が切れていませんか。 ●音量が最小になっていませんか。 ●イヤホンがイヤホン端子に接続されたままになっていませんか。 ●ACアダプター(別売)がコンセントに正しく差し込まれていますか。 ●ACアダプター(別売)のプラグがDC入力端子に正しく差し込まれていますか。
雑音・音が震える	●乾電池が消耗していませんか。
雑音が入る	●近くで携帯電話を使用していませんか。(携帯電話を本機から離して使用) ●テレビやパソコン、蛍光灯などの近くで使用していませんか。 (雑音が入る事があります)またテレビの近くで本機を使用するとテレビの画像が乱れることがあります。このようなときは本機をテレビなどから離してください。

主な仕様

受信周波数	FM76~90MHz / AM530~1605kHz
電源	DC3V(単1乾電池2本：別売)
連続使用時間	約200時間
本体寸法	幅162×高さ85×奥行き56mm
質量	約250g(乾電池含まず)
付属品	ハンドストラップ、取扱説明書(本書)
オプション	ACアダプター　(別売　品番：03−3113　型番：36J−D0345)

保証書とアフターサービスについて

●保証書には購入年月日などが必要

この商品には、保証書を添付しております。お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、販売店よりお受け取り、大切に保管してください。必要事項の記載漏れは、すぐに販売店にお申し付けください。保証期間は、ご購入日より1年間です。

●調子が悪い時は

修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪い時は、お買い上げの販売店、またはオーム電機修理係にご相談ください。

●保証期間中は

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間が過ぎた場合は

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたしますので、お買い上げの販売店にご相談ください。

保証書　〈持込み修理〉無料修理規定

1. 取扱説明書の注意にしたがった使用状態で故障した場合のみ無料修理いたします。
2. 保証期間中でも次の場合には有料修理になります。
   (イ)使用上の誤りまたは、自己修理、分解、調整、改造等による故障や損傷
   (ロ)お買上げ後の輸送、移動、落下等による故障および損傷
   (ハ)火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、本掛の等による故障および損傷
   (ニ)消耗品の交換(イヤホン、ストラップを含む)
   (ホ)本書の提示がない場合
   (ヘ)本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合
   (ト)本品本来の用途以外に使用された場合の故障や損害
   (チ)一般家庭用以外(例:業務用または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障および損傷
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
4. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管して下さい。

型番	RAD-F1691M	★お買上日：	年　月　日
品番	07-2584	保証期間：	本体1年間

お客様
★お名前　　様
★ご住所　(〒　　)
TEL　(　　)

販売店
★住所・名称・電話番号
印

(注)★印欄に記入の無い場合は無効となりますので、必ずご確認下さい。

見本

※この保証書は、本書に明記した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
保証期間経過後の修理については、ご本人の場合は、お買上げの販売店または有料修理係にご相談ください。
※この保証書は、この保証書を発行している者、保証責任者、及びその他の事業者に対するお客様のお法律上の権利を制限するものではありません。
※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全な販売活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますのであらかじめご了承ください。

OHM　株式会社オーム電機
埼玉県吉川市旭3-8　〒342-8502
http://www.ohm-electric.co.jp
●お客様相談室:フリーダイヤル(無料)
0120-963-006
※携帯電話・PHS・公衆電話からは、利用できません。
携帯電話・PHS・公衆電話からは
048-992-2735
●修理に関してのお問い合わせ
TEL. 048-992-3970